

平成 24 年 7 月 31 日

## フィッシングサイト閉鎖サービスの機能を強化することについて

足利銀行（頭取 藤澤 智）は、平成 24 年 8 月 1 日（水）より、フィッシングサイト対策強化のため、「フィッシングサイト」の監視を 24 時間 365 日行う検知機能を追加いたします。

当行では、今後もお客さまにホームページやインターネットバンキングを安心してご利用いただけるよう、更なるセキュリティ強化につとめてまいります。

### 記

#### 1. 取扱開始日

平成 24 年 8 月 1 日（水）より

#### 2. 「フィッシングサイト閉鎖サービス」の概要

- 平成 21 年 4 月より、フィッシングサイトを発見した場合に速やかに閉鎖対応を行うフィッシングサイト閉鎖サービス「RSA Fraud Action（アールエスエー フロードアクション）」を導入済み。
- 従来は、インターネットバンキング利用者の問い合わせなどにより銀行がフィッシングサイトを発見し、当該サイトの閉鎖を依頼するものでしたが、「検知サービス」の機能追加により、積極的にフィッシングサイトの検知を行うことで、積極的に「フィッシング詐欺」による被害防止ができるようになります。

※「RSA Fraud Action（アールエスエー フロードアクション）」とは

オンライン不正対策指令センター(AFCC)が 24 時間・365 日体制でフィッシングサイトの検知・閉鎖を実施するサービスで、多言語に対応し、これまで国内外で 50 万サイト以上のフィッシングサイトを閉鎖した実績があります。

#### 3. 「フィッシング詐欺とは」

金融機関等を装った電子メールを送り、電子メールのリンクから偽サイト（フィッシングサイト）や添付ファイルに誘導し、個人情報を入力させることにより不正に情報を入力します。その情報を用いて、インターネットバンキング等不正アクセスし預金を引き出す手口が一般的に多く見られます。

以 上